

ALL for ONE

Vol.
43
2025年7月

鼓動

Vol.41では新しく代表に就任した5社のトップメッセージを掲載しました。
今回も各社代表の方から2025年の抱負と従業員へのメッセージを掲載します。

エクセルパック・カバヤ 大内 一雄

エクセルパック・カバヤ株式会社

エクセルパック・カバヤは今期、新たな印刷機の導入を契機に、ものづくりの現場を変革・加速させる年と位置づけています。これまでの歴史の中では、グループ内外の構造的な制約のもと、受け身の姿勢や低収益構造から抜け出せない時期もありました。しかし今、私たちは“選ばれる会社”になるために、主体的な挑戦と改善を繰り返しています。社員一人ひとりが自身の成長を実感し、未来を描けるよう、人事評価制度の見直しにも着手しました。評価とは、過去を見るものではなく、「どんな未来をともに創りたいか」を問う対話の土台であると考えています。これからも“欲しい”を“カタチ”にするという原点を大切にしながら、自ら考え、動く組織へと進化し、グループ全体の価値向上に貢献してまいります。

スクエアビル 橋本 真治



本年4月1日より執行役員に就任しました「橋本真治」です。私はこのたび日本カバヤ・オハヨーホールディングスと取引先であるTC神鋼不動産より出向としてまいりました。

新たな会社環境と「岡山県」に1日も早く馴染んで、スクエアビルが将来像として掲げる「不動産の専門性を通じてグループの新しい価値を創造し続ける」会社を目指し、社員メンバーと共に成長していこうと思います。

現在、スクエアビルは少ない社員ではありますが、各担当が役割を理解し各自の持つ専門性、スキルを最大限に引き出して日々の業務にあたっています。これからは主な業務であるターミナルスクエアのビル管理に留まらず、グループ不動産の資産価値向上、キャッシュ最大化の実現をミッションとしてグループ内での役割を担うべく、着実に業務領域を広げ変化させながら足元の体制づくりを行ってまいります。

これからもグループ会社の皆さんをはじめ社員一人ひとりと意思疎通、情報連携を最大限に図りながら、「成長」と「変化」に向けたグループ貢献へ取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

瀬戸内海経済レポート 赤木 英紀



瀬戸内海経済レポートは、「岡山の政財界をつなぎ、『私の約束』を持った経営者を発掘し育てる」という目標を掲げています。創刊60年で培った地元企業とのネットワークを生かし、「メディアである」から「メディアという武器を持つ」という意識に変えることで、取材・営業にとどまらず、企業の経営課題に一貫して寄り添う新しい姿へと脱皮しつつあるところです。

リペア事業を手掛ける異業種9社で2022年9月に産声を上げ、SKRが一貫してサポートしてきた「岡山県リペア協会」が今年4月1日、協同組合として岡山県に認可されました。取材を通じて企業との信頼関係を築き、経営課題の解決・成長を一貫してサポートし、SKRの収益にもつなげていくという、2026年度からの10年経営目標で目指しているビジネスプロセスを体現したものです。

第2、第3の「リペア協会」創出を目指すため、25年度は岡山経済界とのネットワークをより強固なものにするともに、あらゆる経営課題解決にコミットできるよう幅広い専門家・団体との連携を強化し、新しい成長エンジンと位置付ける企業サポート業務を拡充していきます。一方、これらの事業のベースとなる、「岡山を元気にする経済メディア」としてVISION岡山が存在感を一層発揮するため、引き続き「個」の力を高めて「感謝の質」の高い記事の発信に努めていきます。

ザ・ロイヤルゴルフクラブ 若林 彰



このたび、東京レジャー開発株式会社からの新設分割により設立したザ・ロイヤルゴルフクラブ株式会社の代表取締役選任に選任され、改めて責任の重さに身の引き締まる思いです。

ザ・ロイヤルゴルフクラブは、「世界基準」のクラブとしての価値向上を目指し、すでに2022年から東京レジャー開発の社内カンパニーとして独立に向けた準備をしてきました。

今回、改めてひとつの事業会社として独立した目的は、事業責任の明確化と意思決定の更なるスピード化にあります。

いまロイヤルが置かれている環境は非常に厳しく、「世界基準」へ到達する為には解決すべき問題が山積みです。社内カンパニー化以降進めてきたオペレーション改善も未だ道半ばである中、独立により更に業務が増大、のんびり構える余裕はありません。

今後、1日も早く安定した企業としての土台をしっかりと固め、胸を張って「世界基準」を謳い、世界からも認められるクラブの地位を築く為には何よりも必要なのは、社員一人ひとりが自ら考え行動することです。そして我々が提供する「世界基準の価値」を理解してくれるメンバーを集め、ロイヤル発信で「わくわくする」コンテンツを創って行く事により必ずロイヤルは発展していくはずです。

厳しい現状に下を向かず、共に上を向いて大きな一歩を踏み出して頂きたいと思います。今までも共に苦境を乗り越えてきた私達にはそのチカラがあるはずです。必ず世界に認められるクラブを創り上げられると私は信じています。

富嶽カントリークラブ 若林 彰



このたび、東京レジャー開発株式会社からの新設分割により設立した富嶽カントリークラブ株式会社の代表取締役選任に選任され、改めて責任の重さに身の引き締まる思いです。

富嶽カントリークラブは、世界遺産の富士山を望む静岡でも有数の名門クラブとして、来年で開場40周年を迎えます。永く会員に愛されるクラブであり、今も入会希望者が絶えない事は私達の誇りでもあります。しかしながら、会員の高齢化や預託金問題、施設の老朽化、ゴルフ業界の変化など、当然予測できたはずの事に對し、今まで積極的な対策を怠ってきた結果、「すべてが古い」クラブになってしまっていた事は否定できません。

今回、富嶽が独立した事業会社となった目的は、ロイヤル同様、事業責任の明確化と意思決定のスピード化です。富嶽には、誇れる商品である美しいコース以外にも、その価値が活用されないまま眠っているものがまだまだあるはずです。それら一つ一つをスピーディに掘り起こし、いかに富嶽の価値を向上させ、新たな会員を獲得し真のクラブとなる事ができるか、今が勝負の時だと思います。会員やお客様が富嶽に来て感じる心地よさ・ホスピタリティとは何か、私達が掲げる「Re:Creation」を体現してもらう為に私達がすべき事は何か、常に考えて行動して頂きたいと思います。すべての社員が自分事として考え、同じ目的意識を持って進んでいく事で初めて大きな推進力が生まれます。

富嶽を会員やお客様にとって帰りたい場所、社員のみなさんにとっても心地よい場所にしていきたいと思っています。

専門学校 岡山情報ビジネス学院 岩崎 千鶴



2023年度より現在の立場となりましたが、それまでと変わらず心掛けていることは、どんな事でも受け止め、受け入れることです。困難で逆境な時こそ私自身、大切にしていることです。拝命した時はまさにそういった状況でした。

少子化、ICTの進展、価値観の多様化など、教育を取り巻く環境は急速に変容している中、今までのOICから変化を遂げようと、大きな舵をきりました。とはいえ、独り善がりな経営にならないよう理想はあっても、現実を受け止めた上で構想を描き、教育を通してOICに関わる全ての人が幸せになる環境を創りたいと、決意を持って邁進してきました。

環境は険しくもありますが、創立41周年となる節目の今、今までにない大きな変革を講じています。そして、教職員全員で未来を見定め、描く目標は「国内産業の発展に貢献する人物育成により、世界を善くする」ことです。この目標を達成するために各人が自分事として取り組めるよう、組織の再構築や仕組み作りも併行して行っています。

新しい施策に戸惑う場面を想定して、説明を怠らず皆が納得して進める環境も大切にしています。近い将来、変化を楽しめるようになり、岡山県を中心校として明るく豊かな地域作りに貢献する学校の代表となれるよう、より一層尽力していく所存です。

専修学校 自由高等院 岡田 久美子



専修学校自由高等学院では、「多様な生徒が自分らしい生き方を選択できる基盤を構築する」ことを目指して、日々の教育活動に励んでいます。生徒たちは学力の向上だけでなく、『凡事徹底 ～時を守り、場を清め、礼を尽くす～』をスローガンに、将来を見据えて日々『大切なこと』を習慣にしています。

2025年度、本校では、昨年度の取り組みに引き続き、校外に活動の場を広げることを目指してさらにチャレンジしていきます。ボランティア活動、美術コンクール、美術展、eスポーツなど同世代が活躍する広い世界での出会いと経験が生徒の自信につながり、成長のきっかけになればと思います。

あわせて、今年度はデジタル化が進む社会でそれぞれが自分の役割をうまく果たせるよう、情報教育にも重点を置いて環境整備や授業の充実を図りたいと考えています。

近年は生徒募集に苦戦しており、広報活動の在り方が大きな課題となっていますが、これからも教職員一同、生徒の未来のために一丸となって頑張っておりまいます。今後ともご協力、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

希望高等学園 清水 智子



希望高等学園では、「自然体で自分らしく挑戦し、社会に貢献できる人物の育成」を目標に掲げ、日々教育活動を実践しています。

昨今の不登校者の増加や公立高校の定員割れ、通信制高校の増加傾向等は、今の子どもたちがいかに生きづらい環境にいるかを表しています。

本学園では、そのような環境で「自分らしく」歩むことが難しいと感じている生徒を受け入れて、「自分らしく」歩める力を身につけ卒業できるようにサポートをしています。

私たち教職員の励みは、学校や集団から少し離れたところにいた生徒たちが、自分のペースで歩む力を身につけ、進学や就職など次のステップへ進み、大きく成長し卒業していく姿を見ることです。

そのために、日々いろいろな生徒と向き合っていますが、現実として業務に追われる毎日です。「生徒の成長」のためには、教職員自体の「余裕」が大前提です。少しでも生徒に対する時間を確保するために、業務のスリム化はもちろん、前例踏襲で進めてきた行事等についても検証し、改善を図っています。

岡山校・倉敷校・津山校・福山校の4校で離れていますが、今後もより良い教育の提供ができるよう“チームキボガク”で力を合わせていきましょう！



日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループ 2025年度 入社式

SHIBUYA
KARAYA OHAYO
HOLDINGS
INC.



日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループ 2025年度 入社式&新入社員研修

42名の新入社員がグループに仲間入りしました！

神谷 優太郎・小村 沙織

日本カバヤ・オハヨーホールディングス
人事・総務戦略室

桜が満開となった4月1日、日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループでは、2025年度の入社式および新入社員歓迎会を開催しました。本年度は、42名の新入社員が新たにグループの一員として加わりました。当日は、役員や多くの先輩社員が新入社員の門出を祝福し、会場は温かな歓迎ムードに包まれました。

代表取締役CEOの山崎陽子さんは歓迎の詞の中で、「これから皆さんが配属される“現場”にこそ真実がある」と語り、「変化を恐れず、志をもってやりきってほしい」と力強くエールを送りました。

続いて、新入社員代表の古谷野利紗さんが、「人の成長こそが企業の成長であるというグループの精神を胸に、同期一同、グループの垣根を越えて協力し合い、共に成長していくことを誓います」と力強く宣言し、会場から大きな拍手が送られました。

また、今年度は『私の約束』の理解をより深めてもらう新たな取り組みとして、元プロ野球選手で現在は野球解説者・評論家として活躍されている鳥谷敬氏をスペシャルゲストにお迎えしました。阪神タイガースでのリーグ優勝、歴代2位の連続試合出場、日本代表への選出といったご自身の経験をもとに、新入社員に向けて以下のようなメッセージをいただきました。

自分を知ること

自分の得意なこと、高いパフォーマンスを発揮できる状況、モチベーションの源泉を知ること。そのためには、失敗を恐れず、さまざまなことに挑戦してほしい。

他者を理解すること

自分にとっての当たり前は、他者にとっての当たり前とは限らない。自分の考えに固執せず、相手の立場に立って考えることが信頼関係を築き、真のチームワークにつながる。

自分の選択を正解にすること

私たちは日々、無数の選択をしている。選んだ道が正しかったかどうかは、その後の行動によって決まる。正しい道を探すのではなく、自分の選んだ道を正解にしていく姿勢が、主体的に人生を歩むことにつながる。

社会人としての第一歩を踏み出す新入社員にとって、非常に実践的で心に響く内容だったと、好評を博しました。

入社式後の歓迎会では、昨年度入社先輩社員によるクイズ大会なども行われ、役員・先輩社員・新入社員が一体となって盛り上がり、互いを知る有意義なひとときとなりました。

4月2日から5日にかけては、ダイヤモンド瀬戸内マリンホテルにて、宿泊型のグループ合同新入社員研修を実施しました。『私の約束』を基盤に、社会人としての基本姿勢や仕事の進め方を学ぶ4日間となりました。

今年度は、目指す姿として「周囲から信頼される人になる」ことを掲げ、配属後の実践につながるよう研修プログラムを設計。さまざまな講義やグループワークを通じて自分自身や仲間と向き合い、意識を変え、同期との絆を深める貴重な時間となりました。

グループ合同研修後は事業会社ごとに分かれ、各社での研修へと移行。経営陣や部門責任者による講義、各部署での現場実習、配属面談などを経て、ホールディングスおよびオハヨー乳業では5月上旬、ライフデザイン・カバヤでは6月中旬に本所属となり、新たな職場での業務がスタートしています。

新たな一歩を踏み出した皆さんへ

これからの道のりには、きっと困難も失敗もあるでしょう。しかし、その一つひとつを乗り越えることで、皆さんは確実に成長していきます。仲間とともに悩み、支え合い、挑戦を楽しみながら、一歩ずつ進んでください。皆さんの成長が、私たちのグループの未来をつくります。これからの活躍を心から期待しています！

入社式は右記QRコードからご覧いただけます。

ぜひ当日の雰囲気や陽子さんの挨拶をご覧ください。



入社式



入社式の開式を待つ新入社員



代表取締役CEO 山崎陽子さん 歓迎の詞



スペシャルゲスト 鳥谷敬さん講話



古谷野利紗さん 新入社員代表誓詞

歓迎会



先輩社員によるクイズ大会①



先輩社員によるクイズ大会②



歓談タイム①



歓談タイム②

新入社員研修



マインドセット研修



『私の約束』グループワーク



グループについての講義



ビジネスマナー研修での
ハウレンソウの実践

事業会社研修

— オハヨー乳業 —



研修での学びを、
同期に向けて報告



他社商品と食べ比べ、
オハヨーの価値を再認識



長船工場での実習前講義



笑顔あふれる、
ありがとうメッセージの交換

— ライフデザイン・カバヤ —



活躍社員から学ぶ成功の秘訣



プロの営業を肌で実感



みんな真剣！
プラン作りに全力集中



自分の人生をデザインする
記念すべき1枚

NEW FACE 2025

2025年 新入社員

本人写真

NIPPON
KABAYA OHAYO
HOLDINGS
INC.

日本カバヤ・オハヨー
ホールディングス

フリガナ
氏名
出身地
趣味



オウ ミズホ
王 瑞穂
(兵庫県)
旅行、料理、釣り



ゴトウ モモエ
後藤 百萌
(大分県)
カメラ、お笑い鑑賞



先輩メッセージ

若林 杏奈

日本カバヤ・オハヨーホールディングス
経営戦略企画室 経営企画担当
(2024年入社)

新入社員の極意!!

入社おめでとうございます。
新しい仲間が増えることを大変嬉しく思います。
新入社員という特権を使って一人で悩まず先輩
社員に「聞く! 頼る! 相談する!」を全力でしてく
ださい。先輩社員全員でサポートします!!
一緒に働けることを心から楽しみにしています。

ホンモノは、おいしい。
OHAYO

オハヨー乳業



アキヅキ ユウト
秋月 祐人
(愛知県)
ジム、スポーツ観戦



イワモト カナ
岩本 佳奈
(兵庫県)
旅行、食べること



ウエハラ ショウト
上原 翔斗
(岡山県)
野球観戦



オガワ キリナ
小川 桐奈
(新潟県)
旅、餃子づくり



カメタニ ナナコ
亀谷 菜々子
(富山県)
食べること



キシモト ナホ
岸本 奈穂
(岡山県)
ダーツ



クニシゲ ナリエ
國重 成恵
(東京都)
スポーツ観戦



グリック ハナ
グリック 花
(神奈川県)
アルティメット、漫画



コヤノ リサ
古谷野 利紗
(岡山県)
旅行、運動



タカミ テツト
高見 鉄人
(茨城県)
ゲーム、カードゲーム



タカモト ソラ
高本 天
(岡山県)
ゲーム、洋楽



ツミ チサノリ
巽 智沙徳
(奈良県)
散歩、旅行



タンバラ ミサコ
丹原 美紗子
(岡山県)
ゲーム、K-POPライブ



トミタ カズマ
富田 一磨
(福岡県)
休日を全力で楽しむ



ナガオカ ヒナ
長岡 姫愛
(茨城県)
音楽鑑賞



ナカノ ハルカ
中野 はるか
(京都府)
バイク、歌



先輩メッセージ

納谷 遥南

オハヨー乳業
牛乳・乳飲料ユニット
(2022年入社)

目標・意思持ってチャレンジ

入社おめでとうございます。
製造現場での経験、人間関係はどのような職種・場面でも必ず生きてきます。今は不安なことが多いと思いますが、目標・意志を持ち続けて様々なことにチャレンジしてください。皆さんの活気は、周りを巻き込むエネルギーになります。一緒に頑張っていきましょう!!



ナカムラ マユ
中村 舞夕
(東京都)
ドライブ、ディズニー



ナガヤ ハルナ
永谷 春菜
(岡山県)
料理、編み物



ニシムラ リリア
西村 莉里愛
(茨城県)
音楽鑑賞



ハコザキ ハルキ
箱崎 陽輝
(岡山県)
絵画、読書



ヒュウガジ アイラ
日向寺 愛羅
(茨城県)
お出かけ



マツオカ ハルキ
松岡 晴来
(広島県)
音楽、のんびりする



マツモト カイト
松本 海都
(岡山県)
音楽鑑賞



ミヤザキ ユウシ
宮崎 雄士
(千葉県)
K-POP、ダジャレ



ミヤナガ コウキ
宮永 浩貴
(宮城県)
飲食、ピアノ



ヤマシタ ハルヒサ
山下 晴久
(岡山県)
ゲーム、カラオケ



Life Design
KABAYA

ライフデザイン・
カバヤ



イタヤ リオ
板谷 梨央
(岡山県)
お菓子づくり



ウエタ シオン
上田 汐音
(徳島県)
サッカー観戦



オミヤ ユウキ
尾宮 優貴
(岡山県)
野球、サッカー観戦



コンドウ マナ
近藤 舞奈
(広島県)
野球観戦



先輩メッセージ

伊藤 健

ライフデザイン・カバヤ
倉敷支店 営業部
(2012年入社)

自らの可能性を信じて、一歩ずつ前へ

新入社員の皆さん、ご入社おめでとうございます。
社会人としての一歩を踏み出す今こそ、既成の枠
にとらわれず、自ら学び、挑戦し、成長し続ける姿
勢が大切です。常に高みを目指し、卓越し続けるこ
とを期待しています。もちろん、行き詰まったとき
や迷ったときは、ひとりで抱え込まず、いつでも気
軽に相談してください。私たちは皆さんの成長を
全力でサポートします。



サトウ ユウキ
佐藤 悠希
(岡山県)
マリンスポーツ、釣り



シオイリ モトキ
塩入 元貴
(岡山県)
カラオケ



タカバタケ ダイスケ
高島 大輔
(岡山県)
友達と遊ぶ



ツチヤ マナ
土家 麻愛
(岡山県)
旅行、ドライブ



ナガイ キク
永井 輝空
(広島県)
旅行、映画、ライブ



ヒラノ バネス
平野 ばねす
(香川県)
フェス、食べること



フクハラ ニコ
福原 日香
(岡山県)
サウナ、料理



ミヤザキ ヨシノブ
宮崎 芳慮
(岡山県)
野球、サウナ、読書



ワタナベ カナデ
渡辺 奏
(岡山県)
野球観戦、釣り



ザ・ロイヤル
ゴルフクラブ



スズキ シノ
鈴木 詩乃
(茨城県)
音楽鑑賞

先輩メッセージ

困ったときは周りを頼って

入社おめでとうございます。
不安なことや分からないことがたくさんあると
思いますが、困った時は周りを頼ってください。
家族や友人、周りの方々への感謝を忘れず、社
会人としての自覚と責任を持って、一緒に楽しく
働いていきましょう！



荒野 優衣

ザ・ロイヤルゴルフクラブ
レセプション
(2017年入社)

Special Offer

—— グループ従業員特典 ——

▼オハヨー乳業

対象者

グループ従業員

内容

- ・新発売ロイテリサプリ+ビタミンD3が
今だけ特別価格70%OFF
- ・他のロイテリ商品が社販限定50%OFF

特典の受け取り方法

<https://ohayo-reuteri.com/sc/emp.html>へ
もしくは下記二次元バーコードからアクセスし、
パスワード: 5E3Q9 をご入力ください。

※ロイテリ公式ストアへの会員登録が必要です。

問合せ先

担当: ロイテリユニット 森谷 侑紀
Mail: yu_moriya@ohayo-milk.com



▼ライフデザイン・カバヤ

対象者

グループ従業員

内容

- ①注文住宅: 建物本体価格の5%割引
分譲住宅: 建売本体価格の3%割引
リフォーム: 見積金額の5%割引
- ②グループ従業員の紹介により成約の場合
注文住宅: 紹介者に建物金額の0.75% (上限15万円)
分譲住宅: 一律15万円の謝礼

特典の受け取り方法

- ①営業担当者にグループ社員であることをお伝えください。
- ②ご紹介者がいる旨を下記担当者までご連絡ください。

問合せ先

ライフデザイン・カバヤ
電 話: 086-241-8811
Mail: info@ld-kabaya.co.jp



▼富嶽カントリークラブ

対象者	グループ従業員	グループ従業員同伴		グループ従業員紹介	
プレー日	全日	平日	土日祝	平日	土日祝
プレー料金	¥14,200	¥14,900～ ¥23,900	¥14,900～ ¥26,900	¥15,900～ ¥24,900	¥15,900～ ¥28,900
キャディー付	○	○		○	
昼食	別	別		別	
宿泊料金	¥4,400 朝食付き	¥5,500 朝食付き		¥6,600 朝食付き	
備考	シングルユース+ ¥2,200				

問合せ先

富嶽カントリークラブ 電 話: 0544-65-2211

▼三友学園教育グループ

	岡山情報ビジネス学院	専修学校 自由高等学院	希望高等学園
対象者	グループ従業員の3親等以内(甥・姪)の親族の方		
特典内容	入学金より7万円減免	入学金より3万円減免	入学金(2万円)免除
申込方法	事前に申請用紙を受け取り、 出願時に提出	入試合格後に申請用紙を 受け取り提出	相談会参加日に申請用紙を 受け取り、出願時に提出
問合せ担当	若林 紀子	岡田 久美子	清水 智子
電話	086-224-2336	086-239-1623	086-232-6030
Mail	wakabayashi@oic-ok.ac.jp	k-okada@oic-ok.ac.jp	shimizu@oic-ok.ac.jp

Special Offer

—— グループ従業員特典 ——

▼ザ・ロイヤルゴルフクラブ

対象者

グループ従業員とその同伴・紹介者

内容

ゴルフプレー料金と宿泊料金の優待

特典の受け取り方法

お電話いただき、グループ従業員である旨を伝えてご予約下さい。優待料金はプレー日・宿泊日によって変動しますので、予約時にご確認ください。

問合せ先

ザ・ロイヤルゴルフクラブ

電話：0291-39-7511



第7回岡山子どもミュージカル「ハロルド!」が大阪万博で遂に開幕します!
皆さま、ぜひ子どもたちの努力の成果を会場でご覧ください!

第7回
岡山子ども
未来ミュージカル
ハロルド!

2025年 8月12日(四) ▶ 8月13日(金)
16:30開場/17:30開演
【昼の部】11:30開場/12:30開演
【夜の部】15:30開場/16:30開演

大阪・関西万博 EXPOホール「シャインハット」

岡山子ども未来応援プロジェクト

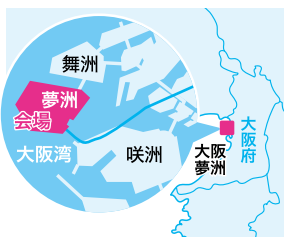
「ハロルド!」が岡山から世界へ!

会場情報

大阪・関西万博
EXPOホール「シャインハット」



会場: EXPOホール「シャインハット」
画像提供: 2025年日本国際博覧会協会



チケット販売情報

第二次抽選販売 ▶ 7/12~8/4



大阪・関西万博「イベント」に参加しています

その一歩が、
未来を動かす。



詳細はハロルド!公式
ホームページへ



若手社員に聞く 仕事に懸ける情熱と想い！

日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループには多くの人たちが働いています。その中で日々の業務に真摯に向き合いながら、着実に成長を続ける若手社員たち。今回は、エクセルパック・カバヤに所属する入社7年目の佐藤さんにスポットを当て、仕事への向き合い方や、これまでの経験を通じて感じたこと、そして今後の目標について話を聞きました。ひたむきに仕事と向き合う姿勢の中に垣間見える、彼の情熱とまっすぐな想いに、ぜひご注目ください。



エクセルパック・カバヤ 生産部 印刷課 印刷係
佐藤 友哉（入社7年目）

一瞬の判断が未来を決める

印刷関係の仕事をしていた父の紹介でエクセルパック・カバヤへ入社した佐藤友哉。大学では野球に打ち込んでいたが、思わぬイップスをきっかけに断念。「社会人野球を続けていたら、岡山に戻ってくるつもりはなかった」と語る。地元岡山で落ち着いて働きたいという思いから、入社を決めた。入社後は生産部印刷課に配属された。印刷課とはデザインデータを現物の紙に

印刷する仕事だ。しかし印刷という仕事は、単にデザインデータを紙に再現するだけではない。実際の現場では、毎日の気温や湿度、紙質の微妙な違いが、印刷の色味に影響を与える。見本と同じ色を表現するためには、機械を何度も調整し、目視での確認を重ねながら作業を進める必要がある。その一瞬の判断が、製品の品質を左右する。数値で管理できない微妙な色の違いを自分の目で判断するのがオペレーターの技術である。「毎秒何十枚と非常に高速な回転で印刷物が出てくるので、ロット内での色のブレを小さくさせながら、不具合にも早く気付くよう目を凝らし注意して見続けています。そうすると目は疲れて、パンパンになります」と笑いながらも、仕事の厳しさを語る。

最初は印刷機の補佐としてのスタートだったが、徐々にスキルを身に付け、数年後には1号機の機長を任されるまでになった。「1号機は6色機、3号機は2色機で色数が違います。色が多い方が難しいのですが、上司の上岡広行から『挑戦してみるか』と声をかけてもらい、チャレンジしました」と話す佐藤。印刷機の機長としての経験を積む中で、技術的な向上にも前向きに取り組んできた。「油断が不良につながってしまう」と佐藤は言う。だからこそ、常に緊張感を持って印刷と向き合っている。

苦い失敗が教えてくれたこと

佐藤の転機となったのは、機長に昇格してすぐのある出来事だった。「この色合いであれば問題ないだろう」と自分の中でひっかかる部分があったものの自己判断で印刷した結果、お客様からクレームが入ってしまった。その反省から、以後はどんな小さな違和感でも上司に報告し、判断を仰ぐことを心がけているという。「そのときは本当に悔しかった。でも、そこで自分の甘さに気付けたことは、今となっては大きかった」と振り返る。以後、現場では「迷ったら相談する」「違和感は共有する」という姿勢を後輩たちにも伝えている。失敗を失敗で終わらせず、次にどう活かすか。それを現場で実践し続けている。



インク充填

育てるとは、自分が学び続けること

佐藤は後輩の指導にも積極的だ。入社3年目にはすでに後輩がつき、以来ずっと指導の立場にある。「若い子と話すのは得意です」と笑いながら話すが、その裏には多くの工夫と努力がある。例えば、印刷の色合わせでは新人には数値管理を重視させ、最初は感覚だけに頼らないように指導する。視認性が悪い箇所には見やすくする工夫を提案する。難しい専門用語はかみ砕いて説明し、少しでも理解しやすくなるよう心を配る。「わかるまで付き添う」「質問しやすい雰囲気をつくる」ことも意識しているという。「教えることで自分も勉強になります」と語る。後輩が成長していく姿を見守ることが、自身のモチベーションにもなっている。後輩が成果を出したときは、自分の指導が間違っていなかったと感ぜられる瞬間だという。

「一番機械を知る人」になるために

エクセルバック・カバヤでは、今年中に西日本最高スペックの印刷機の導入が予定されている。佐藤はその機長になることを目指している。新しい機械は、

これまでのものとは仕様も動作も異なる。だからこそ、携われるように現状の仕事をしっかりとこなしている。新台を担当出来たら早く触れて感覚を掴みたいと意欲を見せる。「覚えることがたくさんあると思います。でも、自分が担当してみたいです。そしてどうせやるなら、エクセルバック・カバヤの中で一番機械を知っている人になりたい」。その言葉には、佐藤の変わらない探究心と、前を向く覚悟が表れている。



後輩へ指導する佐藤さん

誰もが働きやすい現場をつくるために

もう一つの目標は「若い子が働きやすい現場をつくること」。自身が部活動で感じた厳しさや理不尽さを、現場では繰り返さないようにしているという。仕事の合間には「ありがとう」と感謝を伝え、後輩には「ミスしてもいいから、すぐに相談して」と声をかける。中には、失敗を隠してしまいがちな後輩もいる。しかし、それを責めるのではなく、「どうすれば早く伝えてもらえるか」を考える。「自分が上司や先輩たちにしてもらって良かったように、自分もしていきたい」。その姿勢が、チーム全体の空気を少しずつ変えている。新しい機械に挑む覚悟も、相談しやすい空気を育てようとする姿勢も、佐藤にとっては「いつもの仕事」の延長だ。その背中を見て育つ誰かが、また次の誰かを育てていく。そんな循環が、これからのエクセルバック・カバヤを支えていく。印刷機の精密な調整のように、人と人との関係も丁寧に調整しながら、佐藤の挑戦は今日も続いている。



印刷物デジタル検査

MARRIAGES & BABIES

2024・25年 グループ会社社員の結婚・出産報告

ご結婚おめでとうございます。

MARRIAGES



2024年10月25日

戸井田（田口） 由佳

オハヨー乳業 DtoCユニット

2024年11月20日

宮久保 博

オハヨー乳業
デザート・フローズユニット

2025年1月14日

山崎 貴仁

ライフデザイン・カバヤ
福山支店 不動産事業部

2025年3月17日

藤原 基嗣

オハヨー乳業
牛乳・乳飲料ユニット

2024年12月25日

高田 浩平

オハヨー乳業
デザート・フローズユニット

2025年2月23日

西内 聖悟

オハヨー乳業
SCMユニット

BABIES

こんにちは赤ちゃん♪

イチカ
一楓ちゃん 2024年9月14日
平田 千馬
ライフデザイン・カバヤ 岡山支店 設計部

アキト
昭仁ちゃん 2024年10月21日
松本 裕一郎
オハヨー乳業 SCMユニット



ウイ
詠泉ちゃん 2024年10月28日
渡邊 太晟
ライフデザイン・カバヤ 姫路支店 営業部



コハル
心陽ちゃん 2024年11月16日
三宅 勇也
ライフデザイン・カバヤ 福山支店 営業部



ミア
望杏ちゃん 2024年11月28日
松田 啓
ライフデザイン・カバヤ 福山支店 営業部



ハルヒ
遥陽ちゃん 2024年12月20日
森 奨陽
オハヨー乳業 SCMユニット



ナギ
和葵ちゃん 2025年1月22日
岡部 祐太
富嶽カントリークラブ キャディ・プロゴルファー

アオト
蒼翔ちゃん 2025年3月6日
中原 空
オハヨー乳業 ヨーグルトユニット



ナミ
奈実ちゃん 2025年3月25日
沼本 健太郎
オハヨー乳業 SCMユニット

岡山市南区にCLT構造Lab. (ラボ) がグランドオープン



丹原 浩司

ライフデザイン・カバヤ
開発本部 広報課 次長

ライフデザイン・カバヤ初となる体験型ショールーム『構造Lab. (ラボ)』が、4月12日(土)、岡山南展示場の敷地内(岡山市南区海岸通二丁目4-5)にグランドオープンいたしました。

このショールームは、「家の中にある“見えない安心”を、実際に見て・触れて・体感していただくこと」をコンセプトに誕生しました。普段の住宅展示場ではなかなか目にすることのできない、構造や建材

といった“住まいの裏側”にスポットをあててご紹介しています。建物自体は、ライフデザイン・カバヤが独自に開発した「CLTハイブリッド構法」によって建築されています。この構法は、従来の在来軸組工法をベースに、八角形のCLTハイブリッドパネルを耐力壁として組み込んだもので、木のやさしさと強さを兼ね備えた、新しい木造住宅のカタチを実現しています。建物の随所に構造材を“見せる”デザインを取り入れることで、通常は壁の中に隠れてしまう重要な構造部分を、実際にご覧いただけるよう工夫しています。このCLTハイブリッド構法は、2024年10月に販売を開始した当社の住宅新商品「CLT MASTERS (シーエルトー マスターズ)」に採用されており、まさにこのショー

ルームで体感できる構法です。「CLT MASTERS」は、地震に強い木の家を目指して開発された商品で、2023年6月には茨城県つくば市にある国立研究開発法人 土木研究所にて実大振動台実験を実施いたしました。その結果、震度5強～震度7相当の地震に70回連続で耐えるという高い耐震性能が実証されました。単に“地震に耐える家”ではなく、“地震に勝ち続けられる家、そして住み続けられる家。”であることを追求しています。

構造Lab.の館内には、CLTハイブリッドパネルの実物に触れていただけるコーナーや、振動台実験を再現した構造模型、構法の解説映像など、さまざまな展示ブースをご用意しています。木の香りに包まれた心地よい空間の中で、五感を使ってCLTの魅力や建築構造の奥深さを体験いただけるのも、このショールームならではの特長です。また、スタッフが常駐しており、展示のご案内はもちろん、構法や商品についてのご質問にも丁寧にお答えいたします。家づくりをご検討中の方はもちろんのこと、木造建築に関心のある方や、住宅構造にこだわりたいという方にとっても、新たな発見のある場所となっています。

ライフデザイン・カバヤは、これからの時代にふさわしい、安心・安全・快適な住まいをご提供するために、木造建築の可能性を追求し続けています。『構造Lab.』を通じて、当社の想いや技術力を、より多くのお客様に直接感じていただければ幸いです。

ぜひ一度、岡山南展示場内にある『構造Lab.』へお越しください。皆さまのお越しを、スタッフ一同、心よりお待ちしております。

初の直営ミルクカフェ「OHAYO GROUNDS (オハヨーグラウンズ)」オープン！



2025年5月2日、岡山市南区にある農業公園「岡山市サウスヴィレッジ」内に、オハヨー乳業初の直営ミルクカフェ「OHAYO GROUNDS (オハヨーグラウンズ)」がオープンしました。

「OHAYO GROUNDS」は、オハヨーのUXユニットが運営を手掛けています。2023年4月の発足以来、UXユニットでは、乳の価値を生活者に直接伝え、心が動く体験を提供するため、思い出になる場づくりに取り組んできました。約2年間の検証期間中には、ブランドコンセプトの検討や提供メニューの検討を重ね、岡山や神戸の公園に期間限定のミルクカフェも出店。アウトドアな雰囲気のカフェとして、実際に利用したお客様からご好評をいただけてきました。

そしてこのたび、生産者の方々と地域の方々の距離が近く、食と農をテーマにした「岡山市サウスヴィレッジ」内に常設店舗を構えることで、より多くの方々が季節ごとに様々なミルクメニューを楽しみ、また来なくなる「場」を、訪れる多くの方々とつくりあげていきます。

メニューには、「乾杯ミルク」「雪どけミルクアイス」「ほっとろプリン」「とまらないヨーグルト」など、ミルクのおいしさ、楽しい時間をお楽しみいただけるドリンクやスイーツをご用意しています。さらに、公園内の芝生広場でゆっくり召し上がっていただけるよう、莫座（ござ）やランタンのレンタルも常備。いつもとはちょっと違う、開放感あふれる「場」でお楽しみいただけます。

グループ社員の皆さんも、ぜひご来店いただき、いつもとは違う「場」でミルクのおいしさを体験してみてください。

「OHAYO GROUNDS」店舗概要

店 舗 名	OHAYO GROUNDS (オハヨーグラウンズ) サウスヴィレッジ店
所 在 地	岡山県岡山市南区片岡2468 岡山市サウスヴィレッジ内
営業時間	10:00～17:00
定 休 日	月曜、火曜



OHAYOGROUNDS

THE ROYAL JUNIOR 2025

日本のみならず、アジア太平洋地域の欠かせない存在に



THE R&A、APGC公認、日本ゴルフ協会や日本高等学校・中学校ゴルフ連盟協力のもと、「THE ROYAL JUNIOR 2025」は海外選手男女45名を含む、総勢94名が出場し、2025年4月18日（金）～20日（日）の3日間で開催された。

4回目となった本大会は、日本のみならず、アジア太平洋地域にとって欠かすことができない大会になりつつある。これは各協会や団体から開催日程について早い時期から問い合わせが寄せられるようになったことから見て取れる。各団体が本大会の開催日程を気にかける理由は、本大会と日程が被ることによって自団体が主催する大会に出場する選手が減ることを危惧しているからである。おそらく、本大会を開催し始めた当初は、選手たちは、本大会を重要視していなかったが、開催を重ねるごとに「出場したい大会」に変わっていったのであろうと予想される。問い合わせがあった団体は、各国の主要協会やプロの大会を主催する団体など多岐に渡る。

実際に本大会に出場した一部の選手と話をしていると、「タフなセッティングのなかでプレーすることによって自身の課題を見つけることにもつながる。そして、海外の選手と戦うことによって、自身の強みと弱みを明確にすることもできる。」との声があった。日本国内においては、上位に位置する選手は海外の試合に出場する機会があり、このような経験を積むこ

とができるが、多くの選手がこのような機会を得ることができずにジュニアの時期を終えてしまうことが実情である。

今回の大会終了後に出場した選手から事務局宛に一通の手紙が届いた。優勝した選手以外からお礼の手紙が届いたことは初めてのことである。手紙にはお礼の言葉とともに、「幼いころから『世界で勝てるプロゴルファーになる』という目標を持ってゴルフと向き合ってきたが、ザ・ロイヤルジュニアに出場したことによって『海外で戦いたい』という気持ちが一層強くなった。優勝することはできなかったが、海外の代表選手たちと交流し競い合うことで、自分に足りない部分や世界で戦うためには何が必要なのかを学ぶことができた。大会終了後に海外の試合に挑戦することを父親に伝えこれからも世界に挑戦していきたい。自身のゴルフ人生の中でザ・ロイヤルジュニアはずっと特別なものである。」と、本大会が世界に挑戦する大きなきっかけとなったことを綴ってくれた。また、選手からだけでなく、インドやパキスタンなどアジア太平洋地域の各国のゴルフ協会からもお礼のメールが届いている。

今後も本大会が一人でも多くのジュニアゴルファーにとって世界に挑戦するきっかけとなり、世界で活躍する人物、選手になることを願っている。

382人が新たな学校生活スタート



伊藤 宏一郎
岡山情報ビジネス学院
教務部 教務1課長

専門学校岡山情報ビジネス学院（OIC）の令和7年度入学式が4月8日、ホテルグランヴィア岡山で開かれ、14学科382人が新たな学校生活をスタートさせました。

三村光学院長は、大切にしているものとして「自分磨き」「自立」の2つを挙げ、「経済的・物理的な独立だけではなく、精神的な強さを身につけ、自立した存在として、社会で活躍できる力を育ててほしい」と激励しました。

新入生を代表してホテル・ブライダル学科の鎌本真央さんが

「『学ぶを、たのしく』という合言葉を胸に、新しい挑戦を楽しみながら日々の学校生活に全力で取り組んでいきたい」と力強く誓いの言葉を述べました。最初は緊張気味だった新入生たちでしたが、先生が笑顔で出迎えたり、在校生からの歓迎の言葉をうけて、学生生活への期待に胸を膨らませていました。

入学式は、ご来賓の方をはじめ多くの保護者にご参列いただき盛大に行われました。式の模様は地元テレビ局が取材し、希望に胸を膨らませる新入生の姿が放映されました。

新入生の皆さんには、OIC でたくさんの出会いや経験を通じて人としても大きく成長し、自立した社会人として社会に羽ばたいてもらうことを願っています。また、教職員にとっても、一丸となり学生の人生を応援していこうという決意を新たにすることがとなりました。

98人の新入生を迎えて、298人でスタート



石原 典子
希望高等学園
広報

令和7年度希望高等学園ならびにクラーク記念国際高等学校の入学式が4月18日、岡山国際交流センターで行われました。今年度は4校（岡山・倉敷・津山・福山）合わせて98人の入学生を迎え、合計298人でスタートしました。三村光学園長からは、「転機を大切に、目標を立て時間を有効に使う、つながる力を身に付ける、の3つのことを心掛け、自分自身で一歩ずつ確実に前進する高校生

活にすること。これからの高校生活で、学力的にも、人間的にも、豊かに成長し、卒業時には高卒資格とともに、大きな達成感や自信、誇りを手にすることを願っています」と式辞がありました。

新入生を代表して、山室柊都さんが、「不安や心配もありますが、自分のペースで、自分のできることに精一杯取り組みたいと思います。そして入学者全員の卒業をめざし、お互いに励まし合い、夢を実現していきます」と誓いの言葉を述べました。

希望高等学園では、今年度より社会人コースを新設、2人の社会人も新入生として入学しました。年齢も背景も異なる中で、それぞれの夢や目標に向かって、新しい第一歩を同時にスタートさせました。長いようで短い高校生活が、充実した時間となりますように、教職員一同全力でサポートしたいと思います。

入学式



令和7年4月8日、ターミナルスクエアビル12階で、専修学校自由高等学院、クラーク記念国際高等学校の入学式が行われました。式典にはクラーク記念国際高等学校から副校長先生が出席され、お祝いの言葉をいただきました。今年度の新入生は22名と少なめですが、教職員、在校生ともに新入生の新たな1歩をしっかりと支えたいと思います。

自由高等学院、三村校長の式辞では、「高校生活で大切にしてほしい3つのこと」についてお話がありました。1つ目は『転機』、高校入学を一つの大きな転機ととらえ、これから始まる高校生活の中でどんな選択をし、何に挑戦していくかが未来を拓く鍵となるということ。2つ目は『つながる力』、一人ではできないことを可能にする力のこと。互いを尊重し、信頼関係を築きながら成長していくことが

大切であるということ。3つ目は『凡事徹底』、時を守り、場を清め、礼を正すことを習慣にし、人としての成長を期待しているということです。

さらに在校生からは、自身の経験をふまえて「焦らず、小さな目標を立てて一つ一つクリアしていくことで、目標達成を楽しみながら成長することができる。」というアドバイスとともに、困ったときは上級生を頼ってほしいと、頼もしい歓迎の言葉が伝えられました。

新入生からは「誓いの言葉」として「卒業する時には『この3年間は本当に充実していた』と胸を張って言えるようにしたい。そのために、友達をたくさんつくり、勉強に積極的に取り組み、多くの検定資格を取得し、学校行事にも挑戦したい。」と胸いっぱい思いを発表しました。

今年度も3学年そろってスタートしました。入学式で言葉になった生徒の思いを叶えられるよう、一人ひとりが目標をもって過ごし、自信を得ながら成長することを、自由高等学院皆で目指したいと思います。

Vol.44 web版 表紙募集

ALL for ONE Vol.44 web版の表紙をグループ従業員の皆さんから募集します！
ALL for ONEの表紙をあなたの写真で飾ってみませんか。

サイズ: 横幅1450px以上・縦幅1050px以上

形式: JPEG / PNG

ケータイ、一眼レフ、デジタルカメラでの撮影問いません。

提出方法: 表紙専用申込フォームより申し込みください。



専用申込フォームへ

<https://form.run/@allforone-44>

提出期限: 2025年8月12日(火)



ALL for ONE Vol.42 表紙写真
オハヨー乳業 榎村康宏さん



LIFE TIME

仕事も遊びも趣味も学びも恋愛も家族も、まるっと人生!

このコーナーでは、プライベートにスポットを当てて、グループで働く皆さんをご紹介します。

会社で見せる顔とは違った一面が見えるかも!?

百 萌へ

日本カバヤ・オハヨーホールディングスに就職おめでとう。
 県外の大学に進学した際は、どうぞプロの福良。只中で
 二年間ともに授業と受け入れず苦勞をいたしましたね。その分4年
 時に海外留学した事は、あなたの人生において大きな財産に
 なりました。そのおかげで素晴らしい企業に入ることができた
 と思います。自身は勿い頃から社交的で明るい性格でした。強くて
 伸び代がある自慢の娘でした。そしてまた精進アゲルウ
 コント、3年2000のライブ、そして魚釣りなど、どれもババ
 にとって大切な思い出です。これから社会人です。自分言動
 に責任を持ち、会社のため、自分のため、そして社会のために力
 を発揮してください。多くの壁にぶつかるとは思いますが、果
 し越えられれば百萌だと信じています。たまには大分県に帰
 ってきてください。ママとパパさんと一緒に楽しみに待っています。
 身体と精神の両方に気を付けて頑張ってください。

ババより



日本カバヤ・オハヨーホールディングス
後藤 百萌 (写真左)

大輔くんへ

社会人としての第一歩 本当におめでとう。

小学校一年生の時、野球を始めてから12年
 暑い日も寒い日も愚痴ひとつ言わず練習に
 通い続けた姿を、親としてずっと見てきました。
 悔しさに涙した時もあったね。でも、どんな時も前向き
 に頑張っている。大輔を父としては誇りに思っています。
 社会人になると、うまくいかなかった事もたくさんあると
 思います。でも野球で培った粘り強さと、仲間
 を大切にする心があれば、きっと乗り越えていけると
 思います。これからはライフデザイン・カバヤの一員として働
 ける事に感謝の気持ちを持ち、自分自身に気を付けて
 自分らしく頑張ってください。お父さんお母さんは
 いつでも応援しています。

父・母より

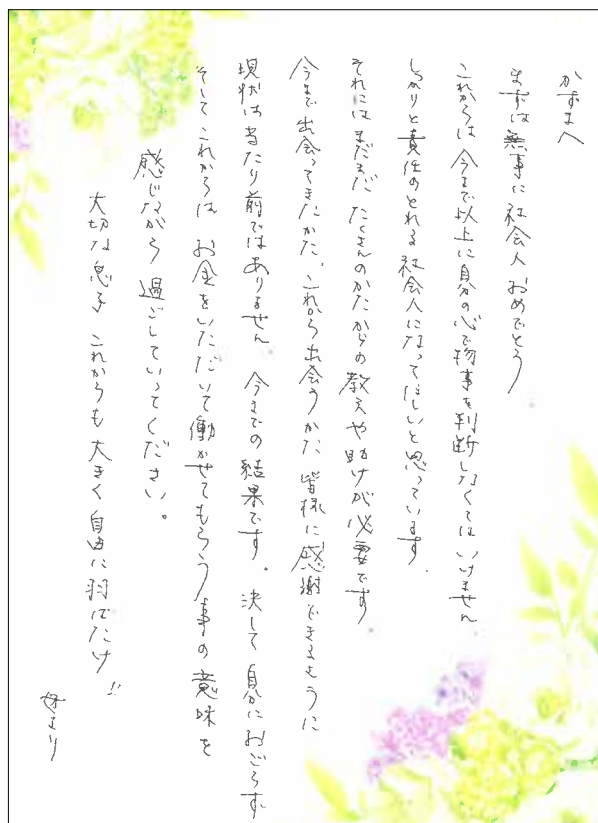


ライフデザイン・カバヤ
高島 大輔 (写真右から2人目)

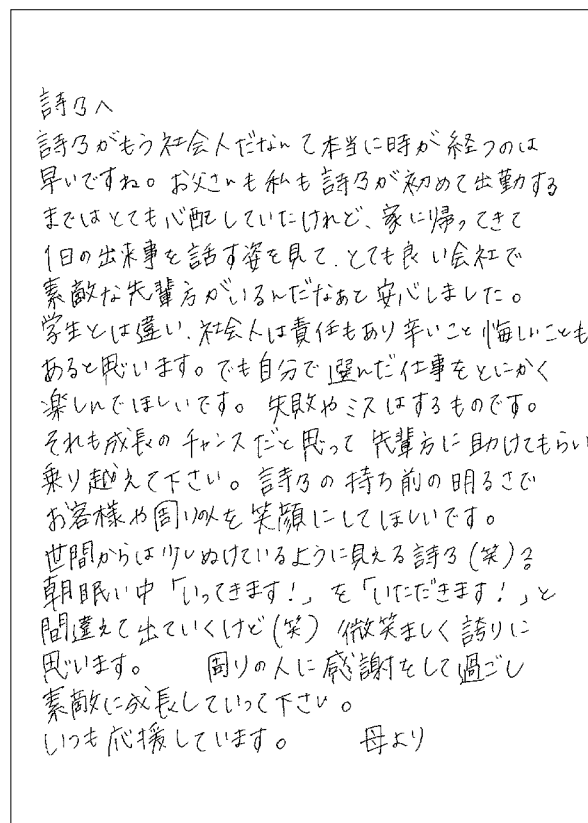
今回のテーマ
ご家族から
新入社員への
手紙

今回は新入社員のご家族からの直筆の手紙を紹介します。

人生または社会人として大先輩であるご両親から、新社会人となった新入社員へ心のこもった激励メッセージを頂きました。



オハヨー乳業
富田 一磨 (写真右)



ザ・ロイヤル ゴルフクラブ
鈴木 詩乃 (写真左下)

みっちゃんの いただきます! おうちでごはん



食品メーカーをグループの中核に持つ企業として、従業員の皆さんに身近なところから「食」に興味を持ってほしいという想いで「みっちゃんのおうちでごはん」をお届けします。当グループのシェフであり、フードコミュニケーターでもある光野英世が、心と身体にやさしく、作る人も食べる人もみんなが笑顔になれるような料理レシピをご紹介します。



今回のお料理

レンジと炊飯器で作る米粉のクレープ

今年度のテーマは「時短料理」。忙しい毎日の中でも手軽に作れる。美味しくて時短なレシピをご紹介します。

今回はグルテンフリーの米粉を使ったレンジと炊飯器でつくるクレープです。小麦アレルギーの方でも安心して食べられるもちもちした食感のヘルシースイーツ。生地塗るクリームやフルーツをアレンジしても楽しいですよ。火を使わないので小さいお子様も安心！是非作ってみてください。

材料 (3～4人分)

カスタード

・牛乳	200ml
・砂糖	50g
・卵黄	2個
・バニラエッセンス	5滴
・米粉	20g
・バター	10g

クレープ生地

・全卵	1個
・砂糖	20g
・米粉	100g
・キサンタンガム	1g
(またはコーンスターチ	10g)
・牛乳	200ml
・バター	10g
・バニラエッセンス	適量
・ヌテラやジャムやフルーツなど	適量

作り方

カスタード

- ① ボールに卵黄、砂糖を入れて白くもったりするまで混ぜ、米粉を入れ混ぜる。
- ② ①に牛乳を全量入れ、全体が馴染んだらバニラエッセンスを入れ、レンジで軽く溶かしたバターと塩をひとつまみ入れ混ぜる。
- ③ ②をジップロックに入れ、空気を抜く。
- ④ 60度程度に沸かしたお湯を準備し、お湯を入れた炊飯器にジップロックを入れ、保温にする。
- ⑤ 10分程度で炊飯器から出してジップロックを揉む。これを3～4回繰り返す。炊飯器に入れてから完成までは30～40分程、手応えがあり凝固した状態が理想。
- ⑥ ボールに氷水を作りジップロックを入れて冷やし、完成。



クレープ生地

- ① 砂糖、卵、キサンタンガムまたはコーンスターチをボールに入れ混ぜる。
- ② ①にバニラエッセンス適量、米粉、牛乳を入れ混ぜる。
- ③ レンジで軽く溶かしたバターと塩をひとつまみ入れ、だまができないようによく混ぜる。
- ④ 平たい皿にラップをピンと張るようにかける。
- ⑤ ③の生地をスプーンですくいラップ全体に広げる。薄く塗りすぎないのがポイント。
- ⑥ 電子レンジの500w 1分30秒を設定し、スタート。
- ⑦ 生地をラップから剥がす。
- ⑧ 生地に作ったカスタードを塗る。生地を2つ折にする。完成。お好みでヌテラやフルーツを入れてもgood！



ポイント

レンチンクレープはパンケーキミックスを使ったものが主流ですが、キサンタンガム使用はみっちんのオリジナル。キサンタンガムが入手しづらい場合はコーンスターチでも代用可。

キサンタンガムは家庭ではあまり聞きなれない食品添加物ですが、水と合わせることで粘性が出るのでドレッシングやスープなどのとろみ付けで使用されています。トウモロコシなどの澱粉を発酵させて作られ、食品だけでなく化粧品などにも使われています。

スーパーで扱っているところはほとんどありませんがAmazonで購入出来ます。50g800円程度。家族4人が毎月クレープ作っても4年分有ります。

日本カバヤ・オハヨーホールディングス 人事・総務戦略室より

会社に対して質問・意見・提案をしても何もフィードバックがない、
納得できないことがある、現場にはこんな問題がある・・・等々、
会社に対する皆さんからの声をお寄せ下さい。

会社を善くしたい、働く環境を改善したい・・・等々。
「より善くしたい」という想いが前提になっているご意見であれば、
あなたの発言を尊重して守り、個の利益・利害を阻害することなく、
全て受け付け、対応します。

「ONE for ALL」

個の発する意志は自由。
一人の悩みは多くの仲間の悩み。
一人の意見、提案は多くの仲間を助けるもの。

「ALL for ONE」

事業は人なり。
社員という言葉で大きく括らず、一人ひとりの意志に向き合います。

連絡先: 日本カバヤ・オハヨーホールディングス 人事・総務戦略室 担当: 神谷
Mail: info@kabaya-ohayo.jp

ホールディングス人事・総務戦略室からのお知らせ



「いいモノはいい!」サイト更新中!

URL: <https://goodaward.info/>

風通しの良い、心理的安全性のある自由闊達な組織文化を目指して、
2022年4月より運用を開始したグループ表彰制度。
グループ間の好事例を共有し、個社を越えて、認め、感謝し、気兼ねなく学び合う場として、
「いいモノはいい!」サイトを創りました。定期的に更新していきますので、ぜひご覧ください!
※パソコン・スマホ(社用・私用どちらでも)で閲覧可能です。



いいモノはいい! サイトの
利用には、ユーザー名・
パスワードは不要です。

※閲覧に伴う通信費(パケット代)は利用者のご負担となります。通信費はご利用の通信会社、ご契約プランにより内容が異なりますので、詳細につきましては契約会社へお問い合わせください。

ALL for ONE web

バックナンバー、役員の対談、インタビュー動画、web版のみのコンテンツもあります!

利用するには事業会社別にユーザー名とパスワードが必要になります

ユーザー名・パスワードに関してはホールディングス 人事・総務戦略室 all-for-one@kabaya-ohayo.jp まで

all-for-one-web.com



※閲覧に伴う通信費(パケット代)は利用者のご負担となります。通信費はご利用の通信会社、ご契約プランにより内容が異なりますので、詳細につきましては契約会社へお問い合わせください。

ALL for ONE 読者プレゼント!



アンケートにご回答頂きましたグループ従業員の皆さんの中から抽選でスターバックスデジタルドリンクチケット2000円分(500円×4枚)を20名の方にプレゼント!
皆さまからのアンケートのご回答お待ちしております!

プレゼント内容
スターバックスデジタルドリンクチケット
2000円分(500円×4枚)



アンケートサイトへ

アンケート締切: 2025年8月12日(火)

ALL for ONE 編集後座談会



今回のALL for ONEはグループを支えている現場の人にフォーカスを当てて取材をしました。その中でも若手で活躍しているエクセルパック・カバヤの佐藤さんにお話を聞きました。お客さんに寄り添った真摯な仕事ぶりはもちろん、小さな妥協が大きな失敗に繋がった過去の経験をしっかり語ってくれた姿が印象的でした。普通なら恥ずかしくて話づらい内容も、オープンに発信してくれて、その姿勢が周りにもいい影響を与えていると思います。



その姿勢、私も見習いたいです。失敗から学ぶ姿勢って、新入社員こそ大切にしたいですね。また、佐藤さんは若い社員が働きやすい現場づくりにも気を配ってくれていて、佐藤さんのような先輩がいいたら後輩も心強いだろうなと感じました。



私が特に印象に残ったのは、「育てるとは自分が学び続けること」という姿勢です。アドバイスするだけでなく、自分も常に成長していくという意識が素晴らしいですね。まさに『私の約束』でいう“卓越し続ける”という言葉そのものですね。



私も実際に取材をさせてもらって、佐藤さんが後輩に対して「わからないことはどんどん聞いてほしい」と言っていたことが印象に残っています。自分が答えられなくても一緒に調べて、初めて知る機会になる。だからこそ聞くことがお互いにとって新しい学びにつながるという姿勢が素敵でした。



入社式の記事はどうでしたか?



今年は会社の“意志”を強く感じる式でしたね。鳥谷さんの「自分の選択を正解にする」という言葉が心に残りました。自分で考えて選択をすると、失敗しても人のせいにならずに受け止められるようになりますよね。



そうですね、陽子さんの「現場」という想いにもつながっていて、私もすごく共感しました。今回CLT構造ラボについても取り上げましたが、丹原さんいかがでしたか?



LDKの住宅にはこれまで、他社が真似できないようなこれといった特徴がありませんでしたが、「CLTハイブリッド構法」の開発により、ようやく独自性が生まれました。その構造をしっかりと伝える場所として、構造館をつくることでLDKのCLTに対する「想い」や「世界観」を伝えていきたいと思います。設計やデザインはもちろん、展示内容も全て内製で手がけ、かなりこだわりが詰め込まれています。また、この構造館はCLTの構造に興味を持ってくれたお客様の商談に使われる場所で、興味を持ったうえで見てもらうので、心に刺さるコンテンツがたくさん用意されています。



素敵ですね。また、今回はサウスヴィレッジでのOHAYO GROUNDSを特集しましたが、野崎さん、取材してみてもいかがでしたか?



小売店を通じて商品を届けるのではなく、お客様と直接つながることで、本当の乳の価値を伝えたいと思い、このOHAYO GROUNDSが完成しました。ユニットのメンバー5人だけで運営している店舗ですが、オープンから1ヵ月経ったいまも大勢のお客様がご来店されています。ここで得られたお客様の反応や気づきを、今後の事業全体に活かしていきたいと考えています。



私も実際に行きましたが、社員が直接お客様と話す場面を見て、価値を届けるのはこういうことだと実感しました。



SNSでも注目されていて、インスタグラマーにも取り上げられています。私は来週、もう一度現地に行くので楽しみです!

座談会参加者



田中 景涼
日本カバヤ・オハヨー
ホールディングス



海老原 まどか
日本カバヤ・オハヨー
ホールディングス



後藤 百萌
日本カバヤ・オハヨー
ホールディングス



野崎 雅徳
オハヨー乳業



石本 絵莉香
オハヨー乳業



丹原 浩司
ライフデザイン・カバヤ



投稿・ご意見募集中!

「自分のアイデアを聞いてほしい」などの意見やALL for ONEの感想や疑問点をアンケートに記入して送ってください。ご意見、ご感想をお待ちしています。



アンケートサイトへ

日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループ
Communication Magazine "ALL for ONE" Vol.43

発行: 2025年7月4日
制作: 日本カバヤ・オハヨーホールディングス プランディング戦略室
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル10階
TEL: 03-3222-7311

NIPPON
KABAYA OHAYO
HOLDINGS
INC.

ONE for ALL

真の欲求を究めて、ホンモノをカタチにする